

参考様式第 29 及び参考様式第 32 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

|          |                 |
|----------|-----------------|
| 事業番号     | ★ D 17 - 1 - 33 |
| 要綱上の事業名称 | 復興地域づくり加速化事業    |
| 細要素事業名   | ゆりあげ港朝市敷地拡張整備事業 |
| 全体事業費    | 8,000,000円      |

津波により甚大な被害を受けた本市沿岸部において、震災前から本市の観光を担ってきたゆりあげ港朝市は、移転促進区域内における重要な観光施設として、平成24年8月に★D-17-1-2効果促進事業により敷地整備を行なっており、カナダからの支援による建物整備と併せていち早く営業を再開したところです。各出店者の努力もあり、現在では、震災前の来客を超える約8,750人/日を集客する月もあるなど、本市の復興と産業の再生に大きく貢献しております。

今では名取市の産業再生のシンボリックな存在と言っても過言ではない存在であり、閑上東地区における産業再生と観光振興を今後も牽引してもらうことを市としても期待しているところです。

ゆりあげ港朝市は、復活後、セリ形式の商品購入や買った商品その場で飲食できるようにするなど、さまざまな趣向を凝らし集客に取り組んできており、来客数のみならず、来場者の滞留時間も大きく延びております。このため、敷地が手狭な状況となり、特に飲食するスペースの混雑が著しい状況となっております。

このことから、現在の朝市エリアに隣接する市有地を飲食スペースとして活用すべく、係る事業費を措置するもの。

**【事業年度】** 平成27年度

**【事業費】** 8,000,000円

**【事業内容】**

現ゆりあげ港朝市に隣接する市有地を活用し、飲食スペースを拡張すべく盛土工事と舗装工事を行う。拡張整備にあたっては、新たな用地を購入することなく、既存敷地の有効活用により行うものとする。

①路盤工・舗装工  $A=5.7\text{ m} \times 200\text{ m} = 1,140\text{ m}^2$   
 ②盛土工  $0.96\text{ m}^2 \times 200\text{ m} = 192\text{ m}^3$   
 ①+②事業費 8,000,000円  
 計 8,000,000円

《参考：ゆりあげ港朝市来場者数》  
 震災前最大集客数 6,900人/日 震災後最大集客数 8,750/日

| 年度  | 年間来場者数  | 最大集客数/月 | 最大集客数/日 |
|-----|---------|---------|---------|
| H21 | 437,000 | 54,000  | 6,800   |
| H22 | 425,000 | 55,000  | 6,900   |
| H25 | 321,000 | 70,000  | 8,750   |
| H26 | 381,800 | 45,000  | 5,600   |

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。